

(本発表のお問い合わせ先)  
美術館美術課  
広報資料取扱主任: 毛利 直子  
電話 087-823-1711

**【市長定例記者会見】**  
**高松市美術館特別展「高松市美術館コレクション+（プラス）**  
**版画でたどる20世紀西洋美術一画家たちの挑戦」を開催します。**

高松市美術館は収集方針のひとつに「20世紀以降の世界の美術(版画)」を掲げ、西洋の画家たちによる版画作品を収集してきました。そのコレクションにはパブロ・ピカソやアンリ・マティスなど20世紀のヨーロッパで活躍した巨匠たち、美術における既成概念を揺さぶったマルセル・デュシャン、アメリカで抽象表現主義を生み出したジャクソン・ポロック、ポップアートの代表的な作家として知られるアンディ・ウォーホル、さらに現代アーティストのダミアン・ハーストなど多彩な作家たちの作品が含まれています。それらの作品には激動する時代や版画技術の発達の色濃く映し出されているほか、描くことや表現することを探求した画家たちの軌跡をも見るすることができます。

本展覧会では高松市美術館所蔵の版画作品を中心に、約200点を紹介し、20世紀の西洋美術をたどりま

す。



アンリ・マティス《ジャズ》より「サーカス」(1947年)高松市美術館蔵

主催:高松市美術館

会期:2023年2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝)

休館日:月曜日

開館時間:9時30分～17時(但し金曜日、土曜日は19時閉館／入室は閉館30分前まで)

入場料:一般1000円(800円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

■添付資料:展覧会チラシ